

会議概要

審議会等の名称	令和5年度 第1回湖西市国民健康保険運営協議会
担当部課名	市民安全部 保険年金課
会議の開催日時	令和6年1月25日(木) 午後1時30分から15時
会議の開催場所	湖西市役所 3階 委員会室
出席者	湖西市国民健康保険運営協議会委員8名、事務局6名
傍聴者	4名
議 題	<p>【報告事項】</p> <p>①湖西市国民健康保険の状況(令和4年度)について</p> <p>②湖西市国民健康保険 保健事業の進捗状況について</p> <p>③国民健康保険制度の改定について</p> <p>【協議事項】</p> <p>①湖西市国民健康保険税の課税限度額等の引き上げについて</p> <p>②第3期湖西市国民健康保険 保健事業実施計画(案)</p> <p>第4期湖西市国民健康保険 特定健康診査等実施計画(案)</p> <p style="text-align: right;">について</p>
配布資料等	<p>資料1 湖西市の国民健康保険 令和5年度版(令和4年度実績)</p> <p>資料2 データヘルス計画の進捗状況について</p> <p>資料3 国民健康保険制度の改定について</p> <p>資料4 湖西市国民健康保険税の課税限度額等の引き上げについて</p> <p>資料5-1 第3期湖西市国民健康保険 保健事業実施計画、 第4期湖西市国民健康保険 特定健康診査等実施計画(素案)</p> <p>資料5-2 同実施計画(案)概要</p> <p>資料5-3 同実施計画(案)新旧比較</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湖西市国民健康保険運営協議会について ・湖西市国民健康保険運営協議会規則 ・運営協議会名簿 ・席次表 ・第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画の修正箇所

発言者	概要
【事前質問】	委員の事前質問について、事務局からの回答は以下のとおり。
委員	資料1について、単年度収支が令和4年度のみ黒字となっている要因はなにか
事務局	市から県へ支払う事業費納付金に関係している。 納付金は県で算定しており、近年被保険者数の減少とともにその額は低くなっている。 令和4年度はその下がり幅が例年より大きく、令和4年度は黒字となっている。
委員	保健事業実施にあたり、事業所の委託契約はあるか。
事務局	健診受診通知において委託を行っている。人間ドックを実施している医療機関や一部の薬局等、保健指導については、今後委託を拡大し、保健指導を受けやすい環境を整えていきたい。
【報告事項】	事務局より資料に基づき説明。 委員からの主な質疑、意見及び事務局からの回答は以下のとおり。
委員	資料2(4)医療費適正化事業、ジェネリック医薬品の使用促進及び、医療費通知について、これらの事業による効果を確認できているか。
事務局	後発医薬品については、その置き換え率が平成30年度は80.6%であったのに対し、令和4年度は83.7%となっており、通知による効果はあると認識している。 医療費通知については、被保険者に周知することが目的であるため、具体的な効果は確認できていない。
委員	資料3国民健康保険制度の改正について、適用は1月からということであるが、3月出産の場合の対象期間は2月から4月、それ以降4カ月間対象となるという認識でよいか。
事務局	間違いない。
委員	資料2データヘルス計画進捗状況について、特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率が目標から大きく下回っている。 これに対し、市として今後の事業計画はあるのか。
事務局	特定健康診査について、現在においても、対象者に合わせた受診勧奨通知を業者に委託して発送したり、医療機関で特定健診と同じ項目の検査を受けている場合には、検査結果を個人で提出してもらったりするなど、受診率向上に取り組んでいる。 また、がん検診を同時に受診できるよう、総合集団検診をバス検診で実施するなど、受診のしやすさも配慮している。 令和6年度以降は、医療機関で実施した検査結果を、医療機関か

	<p>ら受領できる体制の整備を検討したり、職場で受けた健診結果を受領できる事業所を増やしたりしていくことで、受診率の向上を目指していく。また、40歳代、50歳代の若い被保険者の受診率向上ため、U-39健診にも力を入れていく予定である。</p> <p>特定保健指導については、市で実施する保健指導は、健診結果相談会で面接を行い、欠席者は個別で訪問している。</p> <p>人間ドックで健診を受診した人は、健診を受けた当日に保健指導を受けられるようにしている。</p> <p>また、令和5年度から、休日や夜間でも指導が受けられるよう、薬局でも保健指導を実施している。</p> <p>今後は、さらに特定保健指導が受けられる機会や場所が増やせるよう取り組んでいく。</p>
委員	<p>資料2(2)健康教育・健康相談事業②生活習慣病対策について、どういった人が対象なのか。</p> <p>参加者数が令和3年度から令和4年度にかけて飛躍的に増えているが、どういった周知等を行っているのか。</p>
事務局	<p>教室の対象者については、国民健康保険被保険者のみではなく、市民対象の教室として実施している。</p> <p>資料中の人数は、国民健康保険被保険者のみを掲載している。</p> <p>令和2、3年度はコロナ禍ということもあり、実施回数が少なかったため、参加人数も少なくなっている。</p> <p>現在は、スポーツ・生涯学習課主催の「健康ウォーキング」と同時開催で、生活習慣病予防についての講話を実施しており、実施回数、参加者ともに増えている状況である。</p>
【協議事項①】	<p>事務局より資料に基づき説明。</p> <p>委員からの質疑、意見なし。</p>
【協議事項②】	<p>事務局より資料に基づき説明。</p> <p>委員からの主な質疑、意見及び事務局からの回答は以下のとおり。</p>
委員	<p>健康寿命を延ばすということは意識づけが大切になってくる。</p> <p>公の施設で血圧計が設置されている施設について把握しているか。</p>
事務局	<p>市内設置施設の把握はできていない。</p> <p>血圧を測定したい時に、どこの施設に設置されているのか市民が分かるように、今後調査して、ウェブサイト等で周知していきたい。</p>
委員	<p>特定健診の受診率について、若い被保険者の受診率が低いとのことであるが、日中は仕事のためなかなか時間が取れず健診を受けられないという状況がある。</p> <p>例えば、休日に受けられる場所を設けることができれば受診率が上</p>

	がるのではないか。
事務局	<p>集団健診のなかで土曜日の日程を設けている。</p> <p>集団健診においては、今後回数を増やしていけるかどうか不明ではあるが、個別健診では、現行で土曜日に健診を受けられる医療機関もある。</p> <p>しかし、土曜日に健診を実施している医療機関があることについての周知は不十分なところがあり、今後周知方法について検討したい。</p> <p>また、若い方については、市の特定健診ではなく、職場の健診等を受けている方も多いと推測される。</p> <p>一部の事業所からは、データ提供を受けているが、今後、データ提供を受けられる事業所を増やしていきたい。</p>
委員	湖西市の取り組んでいることや、健康についての課題などをウェブサイトなどで市民が見る事ができる機会はあるのか。
事務局	<p>今回策定している計画自体はウェブサイトに掲載する。</p> <p>また、健康こさい21（健康増進計画）の取り組みとして、広報こさい等で湖西市の健康課題について、がんや心の健康など、テーマ毎に掲載している。</p> <p>ただ、その内容を見たいと思ったときに、情報をまとめた形でウェブサイトに掲載はしていないため、健康啓発のためにも市民に分かりやすい情報発信をしていきたい。</p>
【協議結果】	協議事項①②について、全委員に諮ったところ、意義なしとのことであった。